

◇活動報告

現在、公益社団法人日本水環境学会には、7つの支部と19の研究委員会があり、それぞれ活発な活動を続けています。これらの活動を広く会員の方々に知っていただくため、前年度の活動報告をご紹介します。ご参考までに連絡先リストも掲載いたします。皆様の研究活動発展の一助になれば幸いです。

平成25年度支部活動報告書

▼北海道支部

1. 幹事会、総会

- 第1回幹事会（H25年度）
平成25年5月25日、北海道大学、出席21名
議 題：支部運営（役員の改選、活動報告、会計報告）、支部見学会
- 第1回総会（H25年度）
平成25年5月25日、北海道大学、出席25名
議 題：支部見学会、支部運営（役員の改選、活動報告、会計報告）
- 第2回幹事会（H25年度）（メール審議）
平成26年1月18日
議 題：支部運営（活動計画、予算案）

2. 講演会

主 催 公益社団法人 日本水環境学会 北海道支部
期 日 平成25年5月25日 15:30～17:40
場 所 北海道大学工学部 B11 教室
演者および演題
「窒素飽和現象と河川の水質」
川上智規氏（富山県立大学工学部環境工学科）
「利根川上流群馬県西部で顕在化している窒素飽和現象と大気由来窒素の関係」
青井透氏（群馬高専環境都市工学科）
参加者 52名

- 「アナモックス反応のメカニズム解明と今後の展望」

主 催 公益社団法人 日本水環境学会 北海道支部
期 日 平成25年9月6日 15:00～17:00
場 所 北海道大学工学部 アカデミックラウンジ3
演者および演題

Nitrite reduction by anaerobic ammonium oxidation bacteria

押木守氏（北海道大学）

Physiology and biochemistry of anaerobic ammonium oxidation

Boran Kartal 氏（ラドバウド大学ナイメーヘン校）

- 市民公開シンポジウム

「社会が求める環境情報発信を考える」

主 催 衛生工学シンポジウム実行委員会

共 催 公益社団法人 日本水環境学会 北海道支部

期 日 平成25年12月4日 16:30～18:15

場 所 北海道大学 学術交流会館

パネリスト：青井透（群馬工業高等専門学校・特命教授）、鎌田素之（関東学院大学・准教授）、長濱祐美（佐賀大学・講師）、佐野大輔（北海道大学・准教授）

コーディネーター：伊藤司（群馬大学・准教授）

3. 支部見学会

平成25年11月2日、参加者22名

寿都漁協 施肥施設見学 見学

4. 支部作製 DVD の頒布

水質測定教材「水環境をまもる～河川での採水と現地測定～」を販売。

▼東北支部

1. 幹事会

• 第1回幹事会

開催日：2013年5月30日（木）

場 所：仙台市戦災復興記念館 4階 第3会議室

出席者：18名

内 容：総会・講演会、2013年度活動計画等

• 第2回幹事会

開催日：2013年11月27日（水）

場 所：秋田市カレッジプラザ

出席者：15名

内 容：支部セミナー、理事会報告、支部研究発表会、授賞関連、研究会活動報告他

2. 支部総会

開催日：2013年5月30日（木）

場 所：仙台市戦災復興記念館 展示ホール

3. 支部講演会

開催日：2013年5月30日（木）

場 所：仙台市戦災復興記念館 展示ホール

参加者：65名

講演会プログラム

• 「日本水環境学会東北支部平成24年度東北水環境保全賞受賞記念講演」

ロータリー猪苗代湖水環境協議会 事務局長
中村岳嗣氏

• 「東北地方太平洋沖地震波による仙台湾南部海岸の浸食とその回復過程」

東北大学 災害科学国際研究所 有働恵子氏

• 「震災による沿岸域の環境変化が漁業と養殖業へ及ぼした影響および回復について」

宮城県水産技術総合センター 気仙沼水産試験場長
酒井敬一氏

4. 支部セミナー

開催日：2013年11月27日（水）

場 所：秋田市カレッジプラザ

参加者：52名

プログラム

第1部

• 招待講演「酸性温泉水の現状と展望」

大阪大学名誉教授 藤田正憲先生

• 依頼講演「中和初期の田沢湖水質調査報告」

秋田県立大学生物環境科学科教授 片野 登先生

第2部 玉川酸性水・田沢湖水系に関する近年の研究等事例紹介

• 「玉川源泉の酸度上昇による玉川流域～田沢湖の水質への影響」

秋田県健康環境センター 成田修司主任研究員

• 「玉川上流部における鉄酸化細菌の分布と金属元素動態への関与」

秋田県立大学生物環境科学学科 准教授
宮田直幸先生

• 「わがふるさと クニマス復活への期待」

株式会社秋田魁新報社 本荘支局長 小松嘉和氏
第3部 パネルディスカッション

5. 支部研究発表会

開催日：2014年1月11日（土）

場 所：東北大学青葉山キャンパス工学研究科総合研究棟

発表件数：口頭発表19件

参加者：54名

受賞者：最優秀発表賞 斎藤 幸（東北大学）

優秀発表賞 對馬勇太（青森大学）

菅生俊樹（東北大学）

森 拓馬（日本大学）

6. 研究会活動

• 人工湿地研究会

第8回人工湿地ワークショップ2013 in 札幌を開催

開催日：2013年8月27-30日

場 所

現地見学会 千歳市・おおやファーム

（養豚尿排水処理人工湿地）

江別市・小林牧場

（酪農排水処理人工湿地）

研究発表会 北海道大学農学部 総合研究棟1階
多目的室

ポストツアー 遠別町・サンデイリーファーム

（酪農排水処理人工湿地）

豊富町・サロベツ湿原センター

（道路排水処理人工湿地）

滝上町・グリーンバレー

（酪農排水処理人工湿地）

参加者：現地見学会24名、研究発表会26名

• 総合性指標研究会

「健全性指標を用いた広瀬川霊屋橋付近の環境調査」

調査日：2013年7月10日、10月9日、11月6日

調査地点：仙台市・広瀬川霊屋橋付近

参加者：9名（高校生7名）

「健全性指標による梅田川の水環境調査」

調査日：2013年8月12日

調査地点：梅田川下流から水源までの4地点

参加者：5名（東北工業大学生3名）

「尾鮫沼の水辺のすこやかさ調べ」

調査日：2013年7月11日

調査地点：尾鮫沼の3地点

参加者：39名（尾鮫沼小学生35名）

• 水ものがたり研究会

第12回 水ものがたり研究発表会

開催日：2014年3月15日（土）

場 所：東北大学工学部総合研究棟

11階セミナー室

参加学校：福島県立福島高等学校、福島県立新地高等学校、福島県立磐城高等学校、宮

城県農業高等学校、宮城大学、東北大学、仙台市立大野田小学校

参加者：100名

7. [水環境文化賞候補][みじん子賞候補][水すまし賞特別賞][東北・水すまし賞]の選考・表彰の実施
- ・水環境文化賞候補：「大館自然の会」(秋田県)
 - ・みじん子賞候補：「米沢中央高校」(山形県)
 - ・水すまし賞特別賞授賞校：「上山明新館高校」(山形県), 「五所川原農林高等学校」(青森県), 「仙台市立大野田小学校」(宮城県), 「仙台市立生田小学校赤石分校」(宮城県)
 - ・東北・水すまし賞授賞校：「大仙市立清水小学校」(秋田県)

▼関東支部

1. 総会

- ・開催日：平成25年6月22日(土)13:00～13:30
場 所：日本大学理工学部駿河台校舎
出席者：22名
内 容：活動報告・決算報告, 活動計画・予算

2. 役員会(幹事会)

- ・開催日：平成25年5月11日(土)15:30～17:30
場 所：日本大学駿河台校舎
出席者：17名
内 容：平成24年度活動報告, 平成25年度活動計画, 会計報告, 幹事体制
- ・開催日：平成26年2月22日(土)15:00～17:00
場 所：日本大学理工学部駿河台校舎
出席者：10名
内 容：部会報告・次年度幹事体制

3. 主催事業【講演会・見学会・研修会・支部表彰等】

- ・特別講演会
開催日：平成25年6月22日(土)15:25～16:35
場 所：日本大学理工学部駿河台校舎
講 師：浅香智美氏(JAXA, 東京大学)
テーマ：宇宙メダカと水環境
出席者：52人
- ・支部表彰
水環境保全活動奨励賞：佐倉印旛沼ネットワークの会, 早稲田大学本庄高等学院河川研究班
水環境研究奨励賞：堤彩香氏
- ・講習会
開催日：平成25年6月22日(土)14:00～15:10
場 所：日本大学理工学部駿河台校舎
大塚佳臣氏(東洋大学), KHcoderによるテキストマイニング
- ・見学会
開催日：平成25年11月29日(金)14:00～16:30
場 所：(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)筑波宇宙センター
参加者：42人

4. 共催事業

- ・第16回千葉県環境教育研究会発表会
開催日：平成26年3月1日(土)9:50～16:00
場 所：千葉大学西千葉キャンパスけやき会館

5. 支部HPによる会員への情報発信

情報提供, 幹事のリレーエッセイ掲載(第27～35回)

6. 関東支部「みーず計画」

市民活動部会のなかに「みーず計画」チームをつくり,

「走りながら考える」方式で, 水環境の分野でまだまだ少ない女性が元気に活躍できるための事業を模索した。

(1) 女子中高生夏の学校2013

「女子中高生夏の学校2013(8月8日～10日)」は, 独立行政法人科学技術振興機構の委託により国立女性教育会館が主催する事業で, 学会本部と連携を取り, 日本水環境学会として初めて参加した。参加したイベント「サイエンスアドベンチャーⅢ～科学・技術者と話そう」は, 34の学会, 学校, 企業等によるポスター展示で, 女子中高生がグループで好きなブースを訪れて, 活動をしたり対話をしたりするものである。

女子学生3人と水に関わる仕事をしている女性3人の計6人が担当し、「“水”に関わる仕事を発見! 水環境を守る仕事について一緒に考えましょう!!」をテーマに参加型の展示を行った。

(2) 水環境学会誌 Vol.36(A) No.10(2013)【特集】 水環境分野で働く女性たち

編集委員会に提案したところ採用され, 企画編集にも関わった。

(3) ランチョンセミナー(東北支部・関東支部合同企画)

東北支部, 関東支部, 及び年会実行委員会の共同企画として, 年会参加の学生ならびに会員を対象に, 水環境にかかわる各種機関で働く女性たちから仕事の内容を紹介していただき, 懇談を行うランチョンセミナーを開催した。

▼中部支部

1. 支部役員会

- 開催日：平成25年10月11日(金)11:00～12:00
場 所：三重県教育文化会館 5階 中会議室
(津市桜橋2-142)
出席者：13名
内 容：(1)平成24年度事業報告および収支決算報告
(2)平成25年度事業計画(案)および収支予算(案)
(3)平成25年度支部役員選任(案)

2. 支部総会

- 開催日：平成25年10月11日(金)13:00～13:30
場 所：三重県教育文化会館 5階 大会議室
(津市桜橋2-142)
出席者：19名
内 容：(1)平成24年度事業報告および収支決算報告
(2)平成25年度事業計画(案)および収支予算(案)
(3)平成25年度支部役員選任(案)

3. 支部講演会

- 開催日：平成25年10月11日(金)13:40～15:45
場 所：三重県教育文化会館 5階 大会議室
(津市桜橋2-142)
出席者：34名

内 容：

- (1)「降水の成分と災害時における降水の利用」
千田眞喜子氏
(京都光華女子大学・大阪成蹊大学非常勤講師)
- (2)「菜の花プロジェクトに関わって5年になります」
加藤 進氏(三重大学伊賀研究拠点特任教授)

- (3)「伊勢湾再生・三重県の取組 ～海岸漂着物対策～」
小林利行氏
(三重県環境生活部大気・水環境課班長)

4. 支部連絡委員会への出席

(1) 第1回支部連絡委員会

開催日：平成25年11月9日(土) 17:00～18:00
場 所：琉球大学(沖縄県中頭郡西原町字千原)
出席者：支部担当理事(本部), 支部担当幹事(本部),
各支部幹事長

(2) 第2回支部連絡委員会

開催日：平成26年3月19日(水) 12:20～13:40
場 所：東北大学(宮城県仙台市青葉区川内)
出席者：事務局長(本部), 支部担当幹事(本部),
各支部幹事長

4. その他

ホームページ更新

▼関西支部

1. 総会

開催日：平成25年12月13日
場 所：(学)常翔学園大阪センター
内 容：活動, 決算, 役員, 活動予定, 予算報告

2. 理事会

開催日：平成26年1月27日
場 所：(学)常翔学園大阪センター
内 容：決算・予算・平成26年度役員承認, 行事予定大綱の決定

3. 幹事会

平成25年5月16日, 7月29日, 9月27日, 11月28日,
平成26年1月16日

4. 支部講演会

開催日：平成25年12月13日
場 所：(学)常翔学園大阪センター
内 容：- パネルディスカッション -
「里川・里山を語る 自然との共生？」
自然からの収穫？」

メインパネリスト

森本幸裕 京都学園大学特任教授(京大名誉教授)
國松孝男 滋賀県立大学名誉教授

コーディネーター

古武家善成(神戸学院大学)

5. 研究部会活動

川部会(河川現地調査等(7回), 「琵琶湖・淀川流域散策ブック」を(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構と共同企画で発行(5冊), 環境技術への掲載(6回), 環境モニタリング情報部会(2回), 化学物質部会(支部企画セミナー『水道水中に存在する微量有機物質に関するセミナー』開催)の3部会にて活動を行った。

6. 支部ニューズレター「かんすい No.17」

平成25年8月に発行した。

7. 見学会

「五感で琵琶湖を感じよう!～滋賀県野洲市の琵琶湖と川をめぐるツアー」(平成25年9月21日実施)

8. 支部表彰の実施

関西水環境賞, 奨励賞, 社会・文化賞の三賞を公募, 選考し, 各賞の受賞者を決定し, 総会において表彰式, および受賞者講演を行った。

選考委員会：平成25年10月10日, 10月23日

表彰委員会：11月6日

表彰式：12月13日

受賞者

関西水環境賞：土永恒彌氏

(元大阪市立環境科学研究所)

「都市における水環境の再生と回復への途」

奨励賞：大島 詔氏(大阪市立環境科学研究所)

「市民生活に密着した水環境保全に関する実践的調査研究」

社会・文化賞：味原川清流会

「味原(あじわら)川の環境美化を中心とした景観維持, 環境学習, 河川愛護啓蒙活動等への取り組み」

▼中国・四国支部

1. 支部幹事会・総会

日 時：平成25年5月17日(金) 11:30～13:20
場 所：広島市南区民文化センター
平成24年度の事業報告, 決算, 会計監査報告について幹事会, 総会において審議の結果, 承認された。また, 平成25年度の支部役員案, 事業計画案, 予算案についても幹事会, 総会において審議の結果, 承認された。

2. 地域分科会・講演会

1) 大気環境学会・日本水環境学会・廃棄物資源循環学会中国四国支部合同講演会

日 時：平成25年5月17日(金) 13:30～17:00
場 所：広島県地域保健医療推進機構
「PM2.5を中心とした新たな地球環境問題～専門家に聞く正しい知識と健康影響～」をテーマにして3件の招待講演を実施

2) 第7回水環境フォーラム in 岡山

日 時：平成25年7月13日(土) 13:30～16:30
場 所：オルガ5階会議室「スカーレット」(岡山市)
「有害化学物質のリスク評価と管理の現状と今後の展開」をテーマにして「環境中有害化学物質分析の進歩と課題」および「環境中有害化学物質のリスク評価と管理の新たな展開」の2件の招待講演を実施

3) 第43回水環境フォーラム山口

日 時：平成25年8月9日(土) 13:00～18:40
場 所：宇部市文化会館
(平成25年度 瀬戸内海研究フォーラム in 山口と共同開催)

「もり・かわ・うみの保全と再生」, 「環境保全・創造に関する研究並びに活動報告(ポスター発表)」, 「水産業の取り組み～ゆたかな海をとりもどす」, 「中世大内文化から維新・近代化まで～いま求められる文化維新」, 「環境保全の技術としくみづくり～環境維新に向けて」の5セッションを実施

4) 第44回水環境フォーラム山口

日 時：平成26年1月25日(土) 13:00～16:30
場 所：山口県環境保健センター大歳庁舎

「樫野川流域の伐採竹を利用したアサリ育成について」, 「非温室効果ガスを用いた高濃度気体溶解水による水の殺菌技術の開発」, 「山口県東部海域における製鋼スラグを用いた藻場生育基盤造成と海藻遷移」, 「亜臨界水熱反応による消滅型排水処理技術の開発」の4件の一般講演ならびに, 招待講演として「南極大気と最近の山陽小野田市大気中の粒子状物質分析」を実施

5) 第8回水環境フォーラム in 岡山

日時:平成26年2月22日(土) 13:30~16:40
場所:オルガ5階会議室「スカーレット」(岡山市)
「水環境とこれからの養殖」をテーマに, 「食品加工残渣の養殖魚飼料への有効利用-マイナスをプラスにする試み-」, 「閉鎖循環式養殖システムの開発とその実証技術」, 「里海健康診断-モニタリングから見た水質変化-」の3件の依頼講演を実施

3. 研究助成・発表助成

1件の研究助成, ならびに1件の発表助成を採択

4. ニュースレターの発行

Vol. 15 No. 1 (平成25年4月24日), No. 2 (同7月17日), No. 3 (同12月11日)の3回をメールで配信

5. その他

シンポジウム, 講演会等の開催情報は, 随時, メールにて配信

▼九州支部

1. 役員会

開催日:平成25年6月24日(月)

内容:平成25年度支部役員の確認, 支部事業計画の確認, 第16回シンポジウムの進行状況, その他

開催日:平成25年11月8日(金)

内容:シリーズ講習会報告, 平成25年度支部総会・発表会の進捗状況報告, その他

開催日:平成26年3月1日(土)

内容:平成25年度支部活動報告・会計報告, 次年度事業計画, 第16回シンポジウム報告, 支部名称変更, その他
・役員会, 各種委員会などの審議は, 随時, 電子メールにより実施

2. 支部大会及び総会

開催日:平成26年3月1日(土)

場所:国立高専機構鹿児島高専

内容:総会・特別講演・研究発表会

(1)特別講演

「霧島ジオパークの水環境」

霧島ジオパーク推進連絡協議会 石川 徹氏

(2)研究発表会:

- ・口頭発表48件(英語発表1件含む)80名参加
- ・学生優秀発表者賞:前田祐也(鹿児島高専)・西山正晃(宮崎大学)・岩村拓(福岡大学)・荒生靖大(宮崎大学)・橘木彩夏(北九州市立大学)・重龍樹(長崎大学)・藤木健司(鹿児島大学)・宇野瑞穂(宮崎大学)・田中華子(鹿児島大学)・有島由紀子(鹿児島大学)・松崎直樹(鹿児島大学)・矢鍋毅幸(北九州市立大学)・浦田康平(熊本大学)・山下祐貴(熊本大学)・大峯隆徳(鹿児島高専)・三宅啓太(九州工業大学)・仁木博脩(東海大学)・牛島理博(宮崎大学)

3. 第16回水環境学会シンポジウム開催

開催日:平成25年11月9日(土)~11月11日(月)

場所:琉球大学千原キャンパス

内容:研究委員会セッション, 特別講演, 支部企画, 企業展示, ランチョンセミナー, 見学等
支部企画として「熱帯・亜熱帯地域の水環境」の実施

4. 支部ニューズレターの発行

No. 22 (平成25年6月)

5. シリーズ講習会の開催

鹿児島の水環境(屋久島)を実施した。

6. 支部学術研究補助

支部水環境若手研究・実務者育成基金による学術研究補助事業:応募者なし

支部プロジェクト研究支援:水環境の総合指標委員会との共催事業

7. 支部表彰

- ・学術賞, 学術奨励賞, 水環境貢献賞の応募者なし

8. 支部名称変更

平成26年度より「九州支部」から「九州沖縄支部」に支部名称変更

9. 九州支部HPによる役員・会員への情報発信